

2025年度ボランティアプログラム（地域）

10月25日（土曜日） 9:30～ 於：南大沢キャンパス 松木日向緑地

今回は、「ひなた緑地遊学会」に所属する方を講師にお招きし、竹林散策を行い、現在の竹林の様子を知る機会としました。当日の様子を、学生の感想とあわせて写真で振り返ります。



竹を切るのはただ単にノコギリでギコギコしていればできるものだと考えていた。しかし実際は竹の傾き（太陽に向かって育つ向き）側からノコギリの歯を3分の1程度入れ、反対側に移動して逆サイドから「バキバキ」と竹からなるまでカットして自重で伐採することに驚いた。切る際も自分の左手の位置や、ノコギリをすぐしまうことなど安全に活動を行う上で大切なことを沢山学んだので、時間の活動も今日のことを忘れず安全に取り組みたい。

足場や虫に気をつけながら活動し、怪我なく終えることができて良かった。一方、雨で涼しい気候でも、蚊を何度か見たので、次回は虫除けを使って挑みたい。また、のこぎりの扱いには今後も注意し、自分だけでなく他人に被害を与えないよう気をつけたい。今後は、生態系の様子や、竹の密集具合の変化に注目しながら活動に取り組み、学びを得たい。



活動場所の一部で、竹林がプロの手で整備され明るくなっていた。我々があれほどきれいに整備することは難しいが、手本にしたい。雨天だったため、普段以上に足元に注意して作業した。竹が濡れていたのも、のこぎりを動かしにくかった。

